

多文化社会とコミュニケーション

第3回 「「多文化」はどのように語られてきたか」

あべ やすし

<http://hituzinosanpo.sakura.ne.jp/tabunka2020/>

動画／スライド教材（音声なし）

日本の多文化を理解するために

「外出自粛」のなかで、なにができるか

1. 検索のコツ

ウェブを検索するコツ

- 引用符“ ”でくくる。
→フレーズ検索
- -で不要な語句をとりのぞく。
→マイナス検索

The Google logo is displayed in its characteristic multi-colored font: 'G' is blue, the first 'o' is red, the second 'o' is yellow, 'g' is blue, 'l' is green, and 'e' is red.

Google 検索

I'm Feeling Lucky

フレーズ検索をすると、検索結果が限定される。ほしい情報が入手できる。

言語学習にも活用できる。歌詞の検索などにも便利。本や論文の題名を検索する場合にも。

たとえば、

“ことばのバリアフリー” -あべ

→あべの他にだれがどんなふう
に「ことばのバリアフリー」を
議論しているか確認できる。

<https://www.google.com/search?q=%22%E3%81%93%E3%81%A8%E3%81%B0%E3%81%AE%E3%83%90%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%95%E3%83%AA%E3%83%BC%22+-%E3%81%82%E3%81%B9>



"ことばのバリアフリー" -あべ



すべて ニュース 画像 地図 ショッピング もっと見る 設定 ツー

約 19,900 件 (0.52 秒)

www.jcsw.ac.jp > torikumi > files > U-gp_characteristic PDF

ことばのバリアフリーを目指して - 日本社会事業大学

ことばのバリアフリーを目指して ――. 高度なコミュニケーション能力を福祉教育に活かす. 特色. コミュニケーション力は、「学士力」としても重要な「汎用的技能」のひとつである。とりわけ、社会福祉系大学において社会福祉を学び、...

tesign.jp

ことばのバリアフリー TeSign(デザイン)シリーズ

手話認識システム「TeSign (デザイン)」シリーズを導入して、「ことばのバリアフリー」への第一歩を踏み出そう。

www.city.takamatsu.kagawa.jp > ruiji > suishinkondan PDF

「ことばのバリアフリー～「やさしい日本語」の活用... - 高松市

ことばのバリアフリー. ～「やさしい日本語」の活用～. Page 2. アイデア内容. 日本語を共通言語と捉え、様々なシーンで、「やさしい日本語」を有効活用し、情報提供、. 外国の人とのコミュニケーションをはかることで、. 誰もが住みたい、安心して住める高松市を...

www.taishukan.co.jp > book

月刊言語2006年7月号 - 株式会社大修館書店

特に、障害者・高齢者・子どもなど、情報弱者と呼ばれる人々にとって、そうした情報格差がときに社会生活に深刻な影響を及ぼす。どんな状況がバリアフリー... これを乗り越えるためにはどうすべきなのか、声のバリアフリーのバ...

2. データベースで検索する

研究につかえるデータベース：本の検索

- 国立国会図書館オンライン：<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/>
- CiNii Books（サイニーブックス）：<https://ci.nii.ac.jp/books/>
- Webcat Plus：<http://webcatplus.nii.ac.jp>

それぞれ特徴があるので、すべて活用するといい。

研究につかえるデータベース：論文の検索

- 国立国会図書館オンライン：<https://ndlonline.ndl.go.jp/#!/>
- CiNii Articles（サイニー）：<https://ci.nii.ac.jp/ja>
- J-STAGE：<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>

それぞれ特徴があるので、すべて活用するといい。

研究者にもSNSがある（？）

- researchmap : <https://researchmap.jp> (日本の研究者)
- Academia.edu : <https://www.academia.edu> (国際的)

ウェブサイトを運営している研究者はそれほど多くない。

上記の2つで論文を公開している研究者はそれなりにいる。

→ 「研究者名 researchmap」 「研究者名 academia」 で検索

最近は、ウェブからアクセスできる論文が豊富にある。書籍は購入するか図書館を利用する必要があるが、論文であれば無料で読める場合が多い。

たとえば京都府立図書館が「新型コロナウイルス感染症に関する情報提供」

というウェブページで、

「■学習支援」

「■電子書籍等の期間限定無料公開

「■無料で利用できる電子書籍等サイト」

なども紹介している。

<https://www.library.pref.kyoto.jp/?p=21767>

3. アルゴリズムに紹介してもらおう

たとえば、YouTubeは動画をあれこれ見ていくうちに関連する動画が提案されるようになる。

検索のように、自分で情報をさがすのも大事であるし、アルゴリズムに関連情報を紹介してもらうこともできる。

まとめ

いずれにしても、情報の質はピンキリ。でてくる情報を「うのみにする」のではなく、その妥当性を自分で判断する必要がある。

- ・ 事実関係
- ・ 根拠があるか、論理的であるか
- ・ 情報の出典の信頼性

に注目し、自分なりにチェックをする必要がある。

そうしないと、算数の計算さえできればデマだとわかるようなデタラメを信じてしまうことになる。

「多文化」とか「多文化共生」などのような漠然としたキーワードで検索するのではなく、もっと焦点をしばって、具体的にキーワードを設定するとよい。

たとえば、「多文化 保育」「多文化 ソーシャルワーカー」など。

それはつまり、自分がなにに関心があるかということ。具体的なテーマや問題意識をもつことで、検索する用語も明確になる。

具体例：

サイニーで

「多文化共生」を検索し、日本で「多文化共生」という語がいつごろから議論されてきたのかをチェックする。

<https://ci.nii.ac.jp/search?>

[q=%E5%A4%9A%E6%96%87%E5%8C%96%E5%85%B1%E7%94%9F&range=0&count=20&sortorder=2&type=0](https://ci.nii.ac.jp/search?q=%E5%A4%9A%E6%96%87%E5%8C%96%E5%85%B1%E7%94%9F&range=0&count=20&sortorder=2&type=0)

 **今村令子著『永遠の「双子の目標」-多文化共生の社会と教育-』現代アメリカ教育2巻**

金子 忠史

比較教育学研究 1991(17), 224-225, 1991

J-STAGE

 **「永遠の『双子の目標』--多文化共生の社会と教育」今村令子**

塚田 守

教育社会学研究 (49), p172-174, 1991-10

国立国会図書館デジタルコレクション

 **大学における「多文化共生教育」の課題--東洋大学を事例として**

石垣 貴千代, 斎藤 里美

東洋大学紀要 教養課程篇 (33), p247-291, 1994

 **愛知県における外国人児童・生徒に関する学校教育の現状と課題--教室における「多文化共生」をめざして**

寺西 和子

愛知教育大学研究報告 教育科学 (44), p47-57, 1995-02

 **第2回 多文化共生の現場から--日本でベトナム人として生きる力を--大阪府八尾市のベトナム人教育の現場から**

金丸 泰子, 宋 喜久子

Sai (20), 42-45, 1996-09

 **21世紀をめざした多文化共生教育 (特集 文化多元主義の教育--渡日者教育の未来)**

高橋 敏道

解放教育 26(12), 16-24, 1996-12